

第5回利府町震災復興計画策定委員会 開催結果

- 1 開催日時 平成23年12月19日（月）
13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 町民交流館
- 3 出席委員数 13名

4 報告内容

(1) 第4回利府町震災復興計画策定委員会における御意見について

第4回利府町震災復興計画策定委員会において各委員よりいただいた御意見について町の考え方の報告を行った。

(2) 浜田・須賀地区地元意見交換会の開催状況について

12月1日及び12月3日に開催した第2回浜田・須賀地区 地元意見交換会開催状況について報告を行った。

(3) パブリック・コメントの実施状況について

11月18日から12月17日までに募集したパブリック・コメントの実施状況について報告を行った。

- ・浜田須賀地区の津波防災・減災の基本計画について、2件の意見が提出された。

5 協議内容

(1) 利府町震災復興計画（案）について

利府町震災復興計画（案）について協議を行った。

《主な質疑事項・意見》

Q 災害時の避難道路・避難場所について、浜田地区は歩道を整備し、須賀地区は車道を整備する、という説明だった。災害時に果たして歩道でよいのか。せめて軽自動車くらい通れるような車道の計画をしてはどうか。

A 浜田地区については、「やすらぎ」さんの側に避難所を設け、そこからの避難路は、一部旧国道を使い、避難や救護のための歩道を考えている。車道の整備についても技術的に検討したが、地形的に狭く、山の起伏があり、今のところ

は難しいと考えている。須賀地区については、行き止まりの道路が多く、以前から住民の要望があった内陸に抜ける車道の整備を考えている。

Q 安定した雇用の創出について、企業の進出や促進ということで、どのようなものの誘致を考えているのか。具体的な話はきているのか。

A 具体的にどこの会社がという話はまだない。ただし、今まで毎年のように何件か、利府町内の工業用地を求める業者がある。今回は一層、誘致や受け入れを促進し、雇用の場を確保するために努めていきたい。

Q 復旧・再生期、発展期という流れの中で、事業の優先度はどのように考えているのか。

A 予算や補助の関係もあるので、希望通りにいくとは限らないが、町としては、すぐに生活に影響する部分、生命に関わる部分を最優先の事業として考えていく。今後、実施計画を作成する中で優先順位を決めて対応していきたい。

Q 浜田・須賀地区の文化財の指定区域について、住宅の再建や避難場所の設置にあたっては、優先的に許可申請を強力的に働きかけないとできないのではないのか。

A 文化財の問題については前から議論されていて、町でも文化財保護法の見直しについて強力的に要望しているが、見直しの対象外になっている。津波被害の大きな地域での高台移転や跡地利用関係の規制緩和がほとんどになっている。規制の特別保護区は、ほとんど手が付けられないので、引き続き県と協議をして、特別保護区のみならず、拡大の要望をしていく。